平成27年度 都市農村共生・対流総合対策交付金事業実施地区 評価結果 【北海道】

1. 事業評価の実施

平成27年度に実施された「都市農村共生・対流総合対策交付金」の事業について、「都市農村共生・対流総合対策交付金実施要綱」(平成25年5月16日付け25農振第393号農林水産事務次官依命通知)第2の7の(3)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

平成27年度に交付金事業を実施した北海道内の39地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。 その結果、優良と認められる地区が20地区、良好と認められる地区が18地区、低調と認められる地区が1地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

【①子ども農山漁村交流】6件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	H25		実施 H27		評価	評 価 コ メ ン ト
農村振興局	北海道	苫小牧市、厚 真町、安平町、 むかわ町	東胆振子どもグリーンツーリズ ム推進連合会	•	•			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	上富良野町	上富良野地域活性化協議会	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	東川町	ひがしかわ子ども農村体験交 流推進協議会		•	•		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	留萌市、天塩 町、遠別町、初 山別村、羽幌 町、苫前町、小 平町、増毛町	るもい地域子ども農山漁村体 験交流推進協議会			•	\circ	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	千歳市、恵 庭市	環千歳空港子どもグリーンツー リズム推進協議会			•	\circ	В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	余市町	余市町都市農村共生·交流促 進協議会			•	\circ	В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【②地域資源の活用やボランティアを取り込んだグリーン・ツーリズム】9件

	尺がマノノロノ	コペルフンプ	1) CANDENICION DO A		<u>,,,,,</u>		<u> </u>		
農政局等	都道府県		事業実施主体名	H25			段階 H28	評価	評 価 コ メ ン ト
農村振興局	北海道	栗山町	栗山町都市農村共生·対流促進 協議会	•	•			Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	七飯町	南北海道グリーン・ツーリズム 運営連合会	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	日高地域活性化協議会		•			Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	倶知安町	特定非営利活動法人WAOニセ コ羊蹄再発見の会	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	黒松内町	黒松内町農山村資源活用地域 協議会	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	南幌町	特定非営利活動法人ふらっと南 幌	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	大樹町	(有)インカルシペ白樺	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	秩父別町	秩父別町都市農村共生·対流 促進協議会		•	•		В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	標津町	標津町地域協議会				\bigcirc	Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【④集出荷等を通じた地域内外の連携】1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	H25	事業9 H26 I		評価		評 価 コ メ ン ト
農村振興局	北海道	留萌市	るもい農業「人」と「食」の交流 推進協議会	•	•		A	弁	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【⑤定住・集住等の環境整備】 4件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名				段階 H28	評価	評 価 コ メ ン ト	
農村振興局	北海道	岩見沢市	いわみざわ「有機と福祉の農 業」協議会	•	•			С	総合的に目標の達成状況が低調と認められる。	
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽エコ農村共生対流推進 協議会		•			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。	
農村振興局	北海道	浦河町	地域連携会議リバイタライズ浦 河	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。	
農村振興局	北海道	清里町	まちづくり推進清里地域協議会		•	•		Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。	

【⑥市民と連携した農業被害の防止】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	H25	事業第 H261		評価	ī i	評 価 コ メ ン ト
農村振興局	北海道	新侍町	農業生産法人(株)ドリームヒル・トムラウシ	•	•		Α		総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【⑦「食」を活用し観光と連携したグリーン・ツーリズム】9件

TO. 161	ニノロノロンド		-/ / / / // - / / / / / / / / / / / / / / / / / / /						
農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名				段階 H28	評価	評 価 コ メ ン ト
農村振興局	北海道	剣淵町	絵本の里けんぶち VIVAマ ルシェ	•	•			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	富良野市	富良野「食」と「観光・健康・教 育」開発会議	•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	中標津町	なかしべつグリーン・ツーリズム 推進協議会	•	•			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	八雲町	八雲町産業連携促進協議会		•	•		В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	新十津川町	しんとつかわで心呼吸。 推進 協議会		•	•		В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	旭川市	大雪地域日台交流促進協議 会			•	\circ	В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	音更町	音更町グリーンツーリズム推進 ネットワーク			•	\circ	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	小樽市	北海道広域道産酒協議会			•	\bigcirc	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	音更町	麦感祭実行委員会			•	\circ	Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【⑧農山漁村における大学・企業との連携】1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	H25		段階 H28	評価	
農村振興局	北海道	名寄市	名寄市グリーンツーリズム推進 協議会	•	•		В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【⑪「農」を活用した医療・福祉との連携】 5件

	O KICHINGICEM HELLOCKINI OII													
農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	H25			段階 H28		評価	評 価 コ メ ン ト				
農村振興局	北海道	新得町	十勝ソーシャルファームツーリ ズム研究会	•	•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。				
農村振興局	北海道	苫小牧市	苫小牧市浜とまちの元気共生・ 対流推進協議会		•	•			В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。				
農村振興局	北海道	月形町	つきがた農福交流推進協議会			•	0		Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。				
農村振興局	北海道	芽室町	特定非営利活動法人プロジェクトめむろ			•	0		Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。				
農村振興局	北海道	浦河町	うらかわ乗馬療育ネットワーク			•	0		В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。				

【⑩地域提案活動】3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名				段階 H28	評価	評	価	コ	メ	ン	٢
農村振興局	北海道	興部町	食を考える協議会	•	•			Α	総合的に目標の	の達成状況	2が優良と	認められる。		
農村振興局	北海道	鹿追町	鹿追町地域資源活用ふるさと づくり協議会	•	•			В	総合的に目標の	の達成状況	2が良好と	認められる。)	
農村振興局	北海道	浦幌町	うらほろスタイル推進地域協議 会		•	•		A	総合的に目標の	の達成状況	2が優良と	認められる。)	

(注1)「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・優良 B・・良好 C・・低調

4. 第三者機関の意見聴取

都市農村共生・対流総合対策交付金実施要綱第2の7の(3)の規定に基づき、第三者機関である「都市農村共生・対流総合対策交付金等評価委員会 ※」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

※都市農村共生・対流総合対策交付金及び「農」のある暮らしづくり交付金に係る事業の評価を一括して実施。

【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(千葉大学大学院教授) 委員:市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学教授)、森久美子(作家)、長谷川元司(北海道農政部)

【開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日 時:平成28年7月12日(火) 9:30~11:30
- 2 場 所:農林水産省農村振興局第2会議室
- 3 議事概要
- ① 平成28年度評価委員会の進め方について 本年度における評価の日程、第2回委員会の実施計画等について説明を行い、了承を得た。
- ② 平成28年度評価対象地区の概要説明 平成27年度に事業を実施した39地区について、取組概要の説明後、質疑応答を行った。
- 4 主な意見
- 売上げ目標の設定が高すぎて、実態と乖離している地区が目立つ。
- 移住者の目標設定について、年度ごとか、累計にするのか表記方法を考えた方がよいのではないか。
- 実績が低調の地区について、今後の取り組みをどのように考えているのか。

第2回評価委員会(1日目)【現地調査】

- 1 日 時:平成28年8月8日(月) 13:00~18:00
- 2 場 所:北海道樺戸郡月形町、石狩市
- 3 概 要

月形町の「つきがた農福交流推進協議会」(取組メニュー:「農」を活用した医療・福祉との連携)を対象として、意見交換と現地調査を実施。 ※「農」のある暮らしづくり交付金に関する現地調査(石狩市)を同日に実施。

第2回評価委員会(2日目)

- 1 日 時:平成28年8月9日(水) 8:45~12:00
- 2 場 所:北海道庁7階 農政部第1中会議室
- 3 議事概要
 - ① 平成28年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い、了承を得た。
 - ② 平成28年度評価対象地区の評価について 平成27年度に事業を実施した39地区について、評価(案)を説明し、質疑応答を行った。評価(案)について、了承を得た。
- 4 主な意見
- 目標の設定の仕方について、議論の余地があるのではないか。
- 評価が低調となる地区について、これまでの取り組みの中で、今後も生かせるものについて整理してほしい。
- 雇用を増やす取り組みについて、目標の達成がうまくできていない地区が多かった。